

2014年世界選手権レポート (8)

オランダ・アムステルダム



写真 1. 世界選手権開幕です。

8月24日

世界選手権 開幕

いよいよ本日の13時に2014年世界選手権大会が開幕しました。

1 13:00 (日本時間20:00) LM1x Heat 1

LIB (DNS), ITA, DEN, ALG, JPN, TUN

1-4 ->Q, 5...->R

日本チームにとって最初のレースは中野選手（NTT東日本）のLM1xです。スタート2時間前に計量、1時間前からアップ開始、30分ほど前に蹴り出してレースへ向かいました。

コンディションは順風で、若干の荒れ模様のなかレースが進められました。

4位までに入れば、準々決勝に進みます。スタートから500mまではトップから1艇身以内で保ち、レースを進めていきました。しかし、その後、トップとは少しずつ差をつけられます。3位でゴールし、準々決勝進出を決めました。7分の壁を破るか期待されましたが、惜しくも7分は切れず。準々決勝以降のタイムにも期待しましょう。



写真 2. 中野選手（NTT東日本）



写真 3. LM1xのレースの様子（中野選手（NTT東日本））

6 13:35 (日本時間20:35) LW1x Heat 1

ALG, USA, DEN, GER, JPN

1-3->SA/B, 4……->R

女子の最初のレースはLW1xの上田選手（明治安田生命）のレースです。3位までに入れば準決勝A/Bへの進出となります。スタートから出られ苦しい展開でしたが、粘り強く追い続け、ラスト500mで果敢にアタックし、前を行くアルジェリアを捉え4位でゴール。敗者復活戦へ廻りましたが、敗者復活戦以降のレースが期待できるレースでした。



写真 4. 準備をする上田選手（明治安田生命）



写真 5. LW1xのレースの様子（上田選手（明治安田生命））

16 14:45 (日本時間21:45) LM2x Heat 1

CHI, UKR, FRA, JPN, GRE, ARM

1-4->Q, 5……->R

オリンピック種目のLM2xのレースです。非常にレベルが高く、混戦が予想されます。スタートから250mはフランスにピッタリとついてトップ争いをしました。その後、ギリギリと離されながらも1000mでフランスと1艇身強の差に。その後、ギリシャに並ばれ、最後はウクライナにも詰められましたが、逃げ切り3位でゴール。同じ組みのフランスは一切緩めることなく漕ぎきりWorld Best Timeをたたき出しました。コンディションが上がってくれば、さらに上位を狙えるレース内容であったと思います。順当に準々決勝に駒を進めました。



写真 6. 艇を出すLM2x (須田選手、大元選手 (ともにアイリスオーヤマ))



写真 5. 激しいレースを繰り広げるLM2x (須田選手、大元選手 (ともにアイリスオーヤマ))

24 15:41 (日本時間22:41) LW2x Heat 4

JPN, SUI, NZL, ITA, AUT

1->SA/B, 2……->R

同じくオリンピック種目のLW2xのレースです。優勝候補のニュージーランドとのレースです。1位のみが準決勝A/Bに進みます。順位は最下位でしたが、序盤から出られる苦しい展開のなか課題をしっかりとクリアし、次に繋がるレースが出来ました。敗者復活戦へ廻ります。



写真 6. 艇を出すLW2x (末廣選手 (デンソー)、若井選手 (ミキハウス))



写真 7. LW2xのレースの様子 (末廣選手 (デンソー)、若井選手 (ミキハウス))



写真 8. コース脇に設置されたマッサージルーム。マッサージ室が10部屋ほど、ソファも2脚ほど置かれており、レースの様子が部屋にある2台のモニターで中継されていました。

写真 9. コースのスタート地点にある公園。スタート地点は公園になっており、レース中も一般の方々がたくさん遊びに来ていました。



明日は、LM2-とLM4-の予選が予定されています。選手がレースにより集中できるよう、今日のように良い天候であることを祈ります。

明日の予定

#58 14:19 (日本時間21:19) LM2- Heat 1

GER, ITA, JPN, CZE, USA, FRA

1-2->SA/B, 3...->R

#78 16:39 (日本時間23:39) LM4- Heat 3

NED, USA, RUS, JPN, GBR

1-2 ->SA/B, 3...->R

レースの様子はFacebookのCrew Japanのページでも随時お伝えします。詳しい結果はWorld RowingのHPでご確認ください。